

# 36 燦

作大・作短がいっぱい詰まった広報紙

## KIRARI

2018 11 月号  
平成30年11月24日発行

発行  
作新学院大学  
作新学院大学女子短期大学部  
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町908  
電話 028-667-7111  
FAX 028-667-7110

編集兼発行人 西田 直樹  
編集  
企画 広報室

お電話相談窓口はこちら  
大学・短大 Tel.028-670-  
総務課(総務関係・施設貸出) 3600  
会計課(学納金・経費支払等) 3621  
施設課(建物・施設管理) 3631  
入試課(受験相談・資料請求) 3655  
教務課(定期試験・各種証明書発行) 3642  
学生課(奨学金・学生生活相談) 3641  
キャリア・就職支援課(求人依頼・就職についての相談) 3645  
図書情報課(図書等の所蔵・貸出し) 3652  
情報センター(学内ネットワーク・情報機器の管理) 3616  
地域協働広報センター(地域の窓口) 3614

- HEADLINE
- 01 教員・公務員採用試験合格者へインタビュー／大学創立30周年・短大創立50周年記念式典挙行
  - 02 短大ハロウィン／日本選手権リレーチーム8位入賞／清原地区防災訓練に学生消防団が参加／野村先生JICA理事長賞／イベントスケジュール

# 教員・公務員採用試験合格者へインタビュー 01

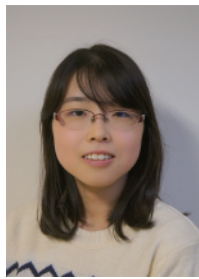
## ○人間文化学部4年 有田貴浩さん 茨城県公立学校教員採用試験【中学校国語】に合格



- 作新学院大学を志望した理由を教えてください。  
▶中・高の国語の教員免許を取得しつつ、特別支援の教員免許<sup>※1</sup>も取得できるからです。
- 教員採用試験に向けて、どのような準備をしましたか。  
▶一般・専門・教職科目と、受験する茨城県の対策を徹底して行いました。
- 教員採用試験を経験して、やっておいてよかったことを教えてください。  
▶大学1年生の頃から、勉強する「習慣」を身につけたことです。  
特に二次試験対策(面接・討論)は、早めに準備することが重要だと思います。
- 教職実践センター<sup>※2</sup>で友達と勉強したり、情報交換をしたことは、どのように役に立ちましたか。  
▶多くの情報を得たことで、小論文や面接、討論の場で柔軟な考え方や、様々な意見への対応力が身につきました。
- これから、どんな教員をめざしたいですか。  
▶生徒一人一人に寄り添い、誰からも信頼されるような教員をめざします。

※1 免許・資格について ☞ 大学パンフレット P28 参照

## ○人間文化学部4年 鈴木奈緒さん 福島県公立学校教員採用試験【特別支援学校】に合格



- 教員採用試験に向けて、どのような準備をしましたか。  
▶試験対策ノートをつくり、間違った問題をメモしたり、大切な部分をまとめたりしました。
- 大学の授業や行事などで、特に役立ったと思うことを教えてください。  
▶模擬授業や指導案について、アドバイスをいただいたり、公開授業や勉強会に参加して、より良い授業の組み立て方を学んだことです。
- 教職実践センター<sup>※2</sup>で友達と勉強したり、情報交換をしたことは、どのように役に立ちましたか。  
▶頻出する問題、覚え方などを共有して、効率よく勉強することができました。
- これから、どんな教員をめざしたいですか。  
▶豊かな人間性や社会性を身につけ、児童生徒だけでなく、他の教師や保護者からも信頼される教師をめざします。
- 後輩に向けて、メッセージをお願いします。  
▶いろいろな人の協力を得たことが合格につながったと思います。

※2 教職実践センターについて ☞ 大学パンフレット P34 参照

## ○女子短期大学部2年 河上茜理さん 那須塩原市職員採用試験【公務員・保育士】に合格



- 作短を志望した理由を教えてください。  
▶保育者を目指し進学先を探していた頃、船田奨学金<sup>※3</sup>の事を知って進学を決めました。
- 実習を経験して良かったと思うことを教えてください。  
▶保育者の職務内容を、自分の目で見て学ぶことができました。  
就職先を探す時に、自分に合う環境を自分で探すことができました。
- 短大の授業や行事などで、特に役立ったと思うことを教えてください。  
▶ピアノの授業でピアノの力が付きます。また、体育の授業で子ども向けの運動を考える力が身につきました。
- 採用試験に向けて、どのような準備をしましたか。  
▶一般教養、判断数理、数的数理を勉強し、面接練習をキャリア・就職支援課<sup>※4</sup>で行いました。
- これから、どんな保育者をめざしたいですか。  
▶子どものことを一番に考えるだけでなく、子育てのサポートを行える保育者をめざします。

※4 就職サポートについて ☞ 短大パンフレット P22 参照

# 作新学院大学創立30周年 作新学院大学女子短期大学部50周年記念式典挙行

2018年10月27日(土)、作新学院大学創立30周年(1989～2019)、作新学院大学女子短期大学部創立50周年(1967～2017)記念式典を、本学作新清原ホールにて挙行了。各界来賓、大学関係者、教職員、学生など、約500名が参加し、大学30周年・短大50周年の節目を祝いました。今回の記念式典にあたり、船田 元理事長と渡邊 弘学長は、ご列席いただいた皆様にご挨拶申し上げました。記念式典に続く記念講演では、「デジタル文明社会を生きる」と題して、慶應義塾大学教授の村井純先生にご講演いただきました。



船田 元理事長



渡邊 弘学長





## 短大ハロウィンパーティー

10月25日(木)、女子短期大学部では「ハロウィンパーティー」を開催しました。各クラスのハロウィン実行委員が企画運営を行い、授業の空き時間を使って一生懸命に練習を重ねてきました。学生全員が仮装をして、1年生はダンス、2年生は演劇を披露しました。行事を通して、保育者として必要な協調性や製作技術などを学ぶことができました。



## 日本選手権にて男子4×100mリレーチームが8位入賞

10月27～28日に北九州市にて開催された「第102回日本陸上競技選手権リレー競技大会」において、本学陸上競技部の男子<4×100mリレーチーム>が決勝に進出。栃木県初の快挙となる全国8位の成績を収めました。



## 清原地区防災訓練に学生消防団が参加

9月29日(土)、清原地区総合防災訓練(主催:清原地区防災会)が行われ、地元清原地区の方々や本学の学生・教職員31名を含む約500名が参加しました。今回の訓練には、今年4月に発足した「作新学院大学 学生消防団」の団員3名が参加し、消防署員から身近にある日用品で応急担架を作るなど実践的な救命手法も学んでいました。



## 野村先生「JICA 理事長賞表彰」



平成30年10月1日 第14回 JICA理事長賞表彰式 表彰式 JICA市ヶ谷ビル



独立行政法人国際協力機構(JICA)より、人間文化学部の野村勝彦特任教授に「第14回JICA理事長賞」が授与されました。野村特任教授は、アフガニスタン国において「誰一人取り残さない教育」の実現を目指し、障害児への教育機会の拡充のため、視覚障害に関する教科書3冊の執筆及び技術支援を行いました。

(写真提供 JICA)

## Event schedule

### EDITORIAL NOTE

キャンパスに落ち葉が目立ち始めて、少しずつ寒くなってきました。しかし清原キャンパスは、作大生・作短生の元気に溢れています。最上級生は次々と内定をいただき、社会人として巣立つ準備を進めています。今回は教員採用試験や公務員採用試験の合格者のインタビューを掲載しました。夢を叶えた先輩から多くの事が学べると思います。ぜひお役立て下さい。(N)

25	22	7	1月	25	13	8	3	1	12月	
FRI	TUE	MON		TUE	THU	SAT	MON	SAT		
短大	大学	共通		共通	短大	大学	短大	短大	大学	
後期定期試験 (〜31日まで)	後期定期試験 (〜30日まで)	授業開始		冬期休業期間開始 (〜1月5日まで)	クリスマス会	教員と保護者との懇談会	災害救護訓練	AO入試第2回	特別選抜入学試験1期 推薦入学試験1期 AO入試・吹奏楽AO入試第2回	学生&企業研究発表会

ホームページアドレス

作新学院大学  
<http://www.sakushin-u.ac.jp/>



作新学院大学女子短期大学部  
<http://www.sakushin-u.ac.jp/sjc/>

